

一志茂樹 いっしげう 郷土史家。明治二十六年十一月十一日長野縣北安曇郡社村生れ。昭和二十年一月二十七日歿（八九三―一九八五）。大正二年長野縣師範學校卒。爾後昭和二十年まで縣内教育界で活動。この間大正十一年雑誌『創作』創刊、昭和十七年信濃史學會を創し會長就任。二十年論文「古代東山道の研究」により國學院大學より學位を受く。信濃史料刊行會編纂委員。

『地方史に生きる』聞き書一志茂樹の回想』（信濃史学会・一志茂樹八十年回顧編集委員会編、昭和五十九年十月十五日平凡社）刊。

